

アディクションの社会学

～依存症と現代社会～

講師：野口 裕二 さん（東京学芸大学名誉教授）

3/16(日) 午後2時から4時

個人の問題は、社会の問題かもしれない…

現代社会においては、アルコールや薬物への依存をはじめとして、ギャンブルやゲームなどさまざまなアディクション(依存症)が問題となっています。

アディクションとは何か、私たちはアディクションにどう向き合い、どう乗り越えていけばよいのかについて、これまで示されてきた主な理論と実践を振り返りながら、回復への道について参加者とともに考えます。

参考文献：野口裕二著『増補 アルコホリズムの社会学 アディクションと近代』、ちくま学芸文庫、2024)

《野口裕二先生プロフィール》

東京学芸大学名誉教授。専門は臨床社会学、医療社会学。

著書に「物語としてのケアナラティブ・アプローチの世界へ」(医学書院)、

「ナラティブの臨床社会学」(勁草書房)、「ナラティブと共同性—自助グループ・当事者研究・オープンダイアログ」(青土社)などがある。

場所

小金井市公民館緑分館 学習室A・B

対象

興味のある方ならどなたでも

定員

16人(申込順)

申込

2月15日(土)から、Eメールに、住所・氏名(ふりがな)・年代・電話番号を明記し、公民館緑分館「アディクション」係へ。



申込みはここから

【問い合わせ】

公民館緑分館 ☎ 042-387-7301 ✉ k020414@nifty.com

〒184-0003 小金井市緑町3-3-23 緑センター 🏠 <https://www.green-ntk-koganei.com>



HP



mail